ＳＡ－WM-250N 設置管理基準書

器具器械９　X線管支持床支持台(37076000)

一般医療機器（特定保守管理機器・設置管理医療機器）

三共医療機株式会社
大阪府東大阪市加納６－７－４３
許可番号　２７Ｂ３Ｘ００００６９

目次

１．添付文書　（添付文書参照）
２．据付、サービスマニュアル
　２－１．設置準備
　２－２．構成
　２－３．仕様
　２－４．使用条件
　２－５．据付フロー図
　２－６．据付手順
　２－７．調整、試験
　２－８．据付チェックシート
　２－９．保守点検　　（取扱説明書参照）
　２－１０．日常点検表　（取扱説明書参照）
３．外形図
　別紙

２．１　設置準備

建物の状態

床面構造

ａ．鉄筋コンクリート　厚み１２０mm以上

ｂ．木造　材質は木目の少ない材質（ラワン材・アガチス材）を使用
　板圧　２５mm以上　幅２００mm以上

ｃ．鉄板　厚み６ｔ　幅１００mm以上
　使用ネジ　Ｍ６丸ネジ長さ３０mm以上

壁構造

ａ．鉄筋コンクリート　厚み１２０mm以上

ｂ．木造　材質は木目の少ない材質（ラワン材・アガチス材）を使用
　板圧　２０mm以上　幅１５０mm以上

ｃ．鉄アングル　６５mmＬ型アングル　厚み　６ｔ以上
　使用ネジ　鉄アングルにＭ６のネジきりを行い、Ｍ６丸ネジ

d. 壁レールネジ中心高さ　床上２２００～２３５０mm

２－２．構成

品名

１．本体支柱部	1 式
２．走行台車	1 式
３．支柱保持パイプ	1 式
４．上下スライダ	１式
５．前後アーム部	1 式
６．壁又は天井レール	1 式
７．床レール	１式

２－３．仕様

１．本体支柱	巾 125×奥行 125×高さ 2201 走行台車含む（mm）
２．支柱左右の移動	支柱左右の移動 1200mm
３．X 線管球の上下移動	床面から回転軸まで 700～1900（mm） ストローク 1200mm
４．X 線管球の前後移動	250mm
５．X 線管球の回転角度	右 180°　左 180°
６．懸垂方式	カウンターバランス方式　ワイヤー2 本吊
７．吊り下げ重量	24～34ｋｇ（X 線管球、可動絞り、フォーク、ケーブル関係の総重量）
８．壁又は天井レール	長さ 2000mm
９．床レール	長さ 2000mm
10．壁又は天井レール上部の高さ	床上 2250～2400mm

２－４．使用条件

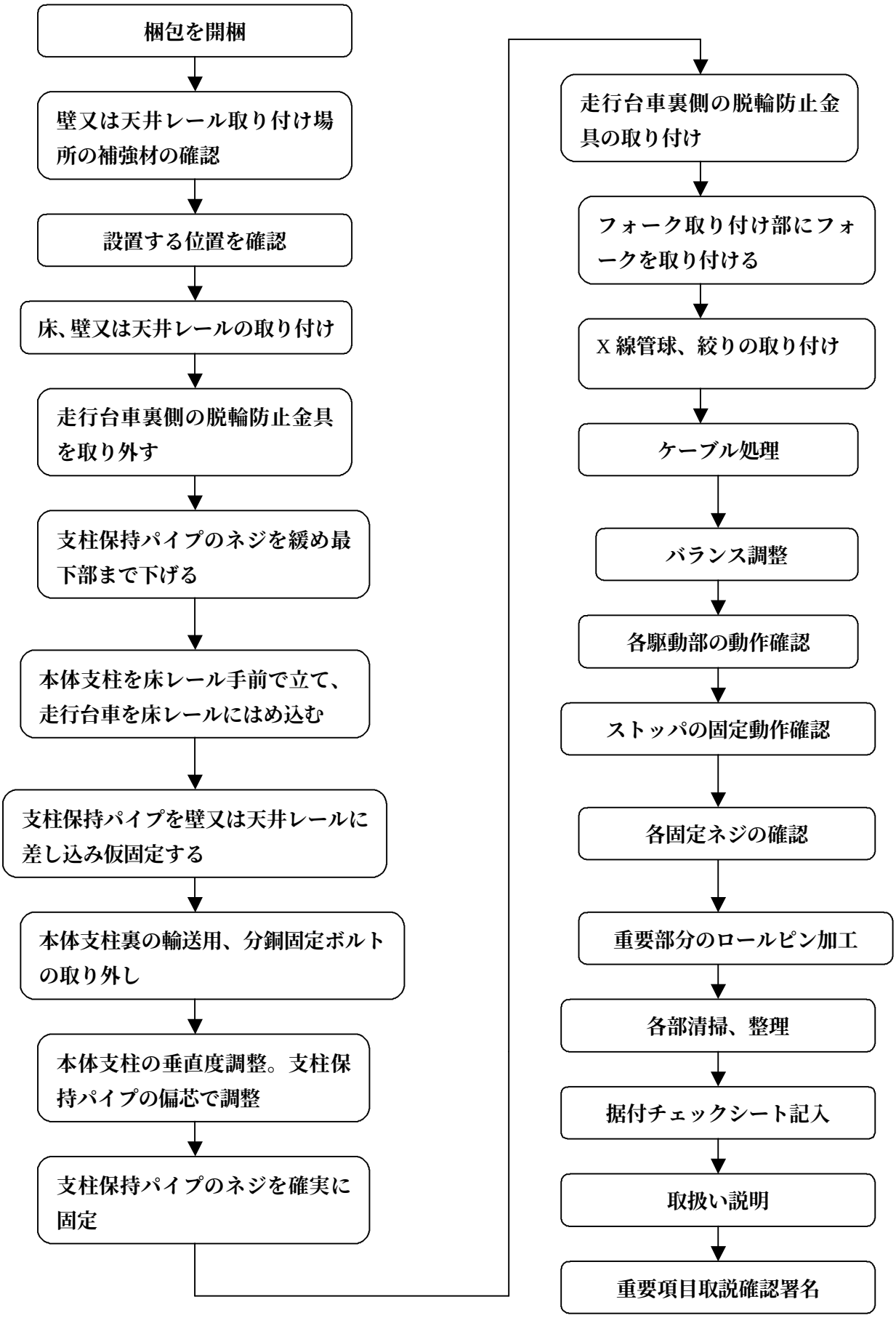
２－４－１使用環境条件

（１）温度	１０～４０°C
（２）湿度	３０～８５%（結露しないこと）
（３）気圧	７００～１０６０ｈｐａ
（４）その他	爆発性及び腐食性ガス環境での使用は避けて下さい。

２－４－２保管環境

（１）温度	－１０～６０°C
（２）湿度	３０～９０%（結露しないこと）
（３）気圧	７００～１０６０ｈｐａ

２－５．据付フロー図


梱包を開梱
壁又は天井レール取り付け場所の補強材の確認
設置する位置を確認
床、壁又は天井レールの取り付け
走行台車裏側の脱輪防止金具を取り外す
支柱保持パイプのネジを緩め最下部まで下げる
本体支柱を床レール手前で立て、走行台車を床レールにはめ込む
支柱保持パイプを壁又は天井レールに差し込み仮固定する
本体支柱裏の輸送用、分銅固定ボルトの取り外し
本体支柱の垂直度調整。支柱保持パイプの偏芯で調整
支柱保持パイプのネジを確実に固定
走行台車裏側の脱輪防止金具の取り付け
フォーク取り付け部にフォークを取り付ける
X 線管球、絞りの取り付け
ケーブル処理
バランス調整
各駆動部の動作確認
ストッパの固定動作確認
各固定ネジの確認
重要部分のロールピン加工
各部清掃、整理
据付チェックシート記入
取扱い説明
重要項目取説確認署名

据付手順

１．梱包を開梱
２．壁又は天井レール取り付け場所の補強材の確認
３．設置する位置を確認
４．床、壁又は天井レールの取り付け
５．走行台車裏側の脱輪防止金具を取り外す
６．支柱保持パイプのネジを緩め最下部まで下げる
７．本体支柱を床レール手前で立て、走行台車を床レールにはめ込む
８．本体支柱の垂直度調整。支柱保持パイプの偏芯で前後調整。床レールをスペーサで左右調整。
９．支柱保持パイプのネジを確実に固定
10．走行台車裏側の脱輪防止金具の取り付け
11．フォーク取り付け部にフォークを取り付ける
12．X 線管球、絞りの取り付け
13．ケーブル処理
14．バランス調整
15．各駆動部の動作確認
16．ストッパの固定動作確認
17．各固定ネジの確認
18．重要部分のロールピン加工
19．各部清掃、整理
20．据付チェックシート記入
21．取扱い説明
22．重要項目取説確認署名

調整・試験

１．本体支柱垂直度調整

水準器で支柱前後左右の垂直度を１／２００以下になる様に前後は支柱保持パイプを偏芯させ調整する。左右は床レールをスペーサで調整する。

一目盛が１／１００なので、気泡の左右差が１／２目盛以下に調整する。

２．上下動スットパーの調整

支柱側面の切りぬき部分のカバーを外し、スライダを下げ

補助分銅取付部分が確認できる位置に移動させる。

付属の補助分銅を取付調整する。

補助分銅　１６ｔ×９０×９０　１枚　１Ｋｇ

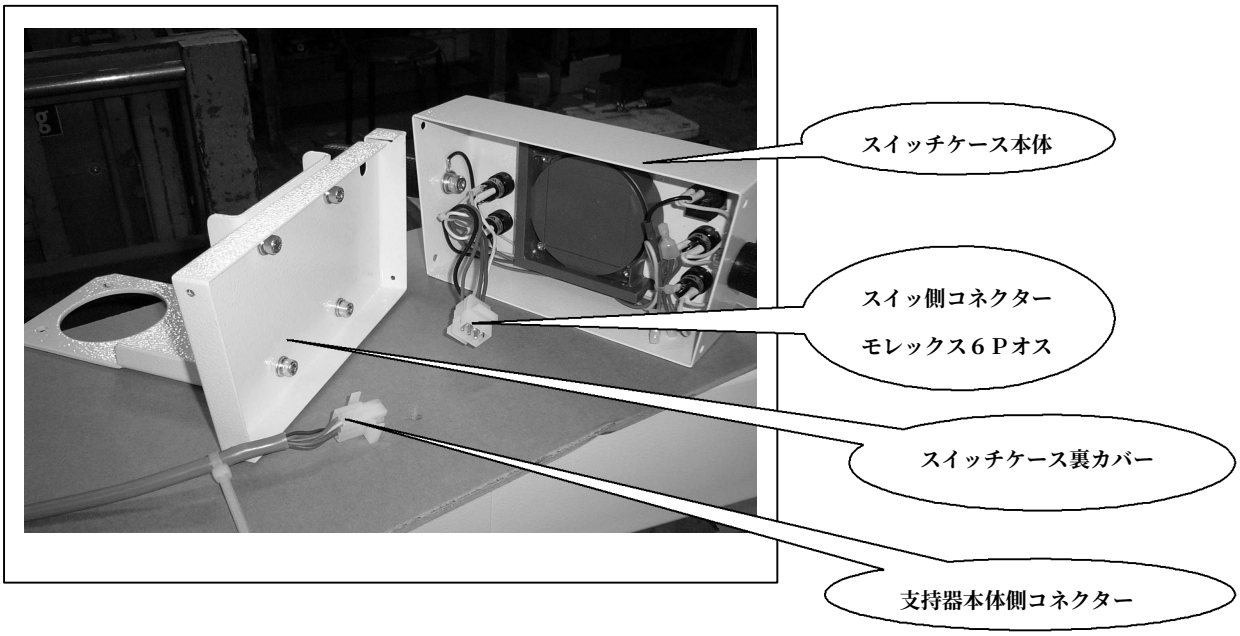
４ｔ×９０×９０　１枚　２５０ｇ

３．Ａ　手動スットパーの場合

左右動固定レバー向きの変更

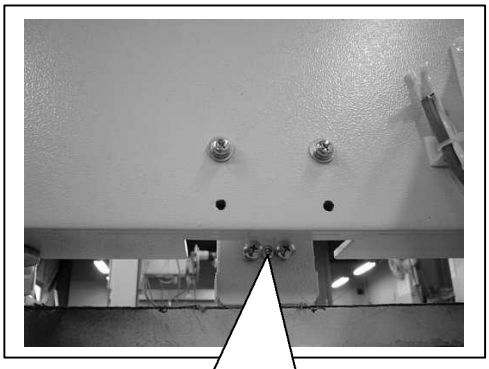
３．Ｂ　電磁ロックの場合

電磁ロックスイッチケースコネクター取り付け方

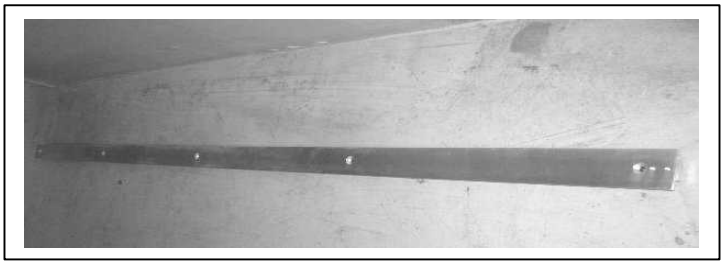


1、スイッチケース本体の裏カバーをはずしてください。
2、スイッ側コネクターに支持器側コネクターを差し込んでください。
3、支持器側コネクターに取り付けてあるインシロックはケーブル抜け止めのため
　スイッチケースの中に入れておいてください。
4、スイッチケース裏カバーの切り込み部分からケーブルを出して裏カバーを閉めて
　4ヶ所のネジを締め本体と裏カバーを固定して下さい。

床上走行の場合、電磁ロックＯＦＦ用の
ネジ（真中の５mmＣＡＰボルト）を緩めて
左右動のロックが効く様にする。

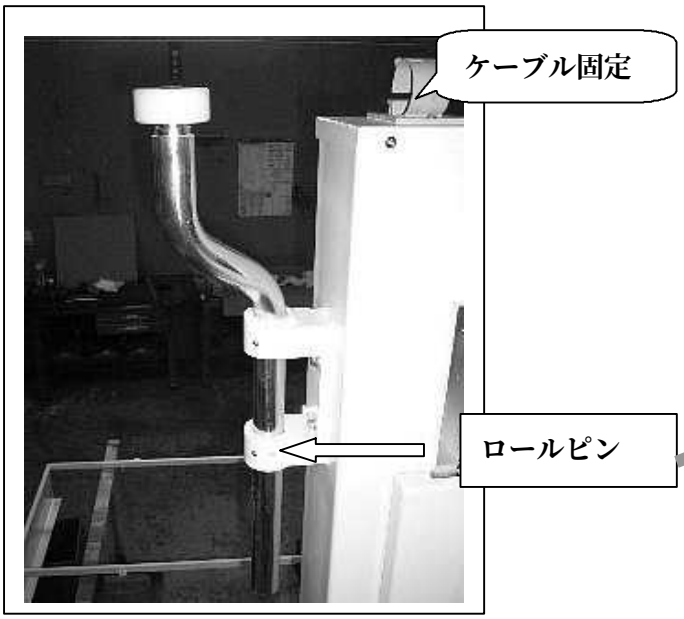


床レール↓　　壁・天井レール↑

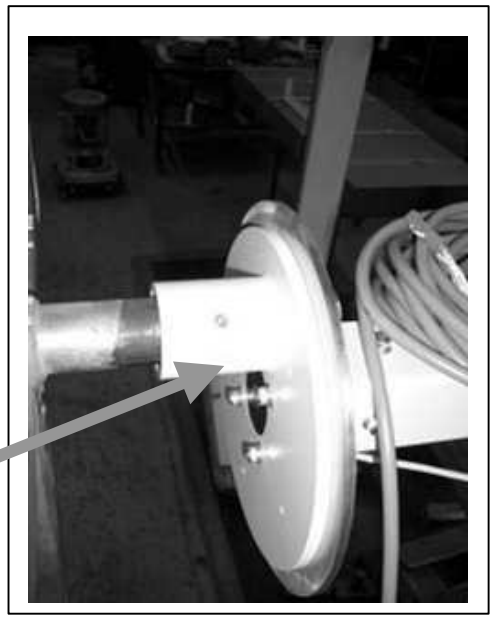


重要部分

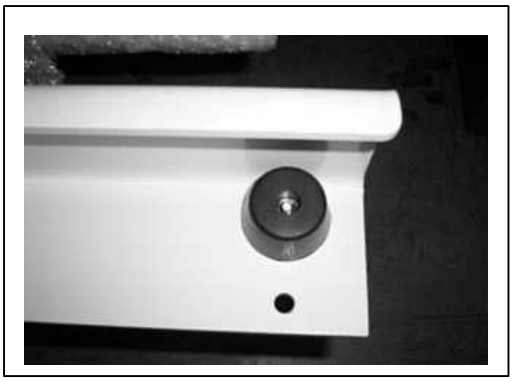
支柱保持パイプフランジ部にロールピンを打ち込む



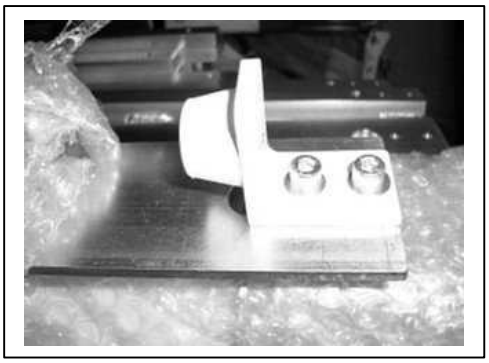
フォーク取付部分にロールピンを打ち込む



壁・天井レールゴム当りの取付



床レール当り金具の取付



脱輪防止金具の取り付け

SA-WM-250N 据付品質チェックシート

設置先名		据付年月日	２０　／　／
設置先住所		設置担当者	

	製品名	製造NO
X線装置		
X 線管保持装置	ＳＡ－WM-250N	
X線管		
多重絞り		
サポティングフォーク		

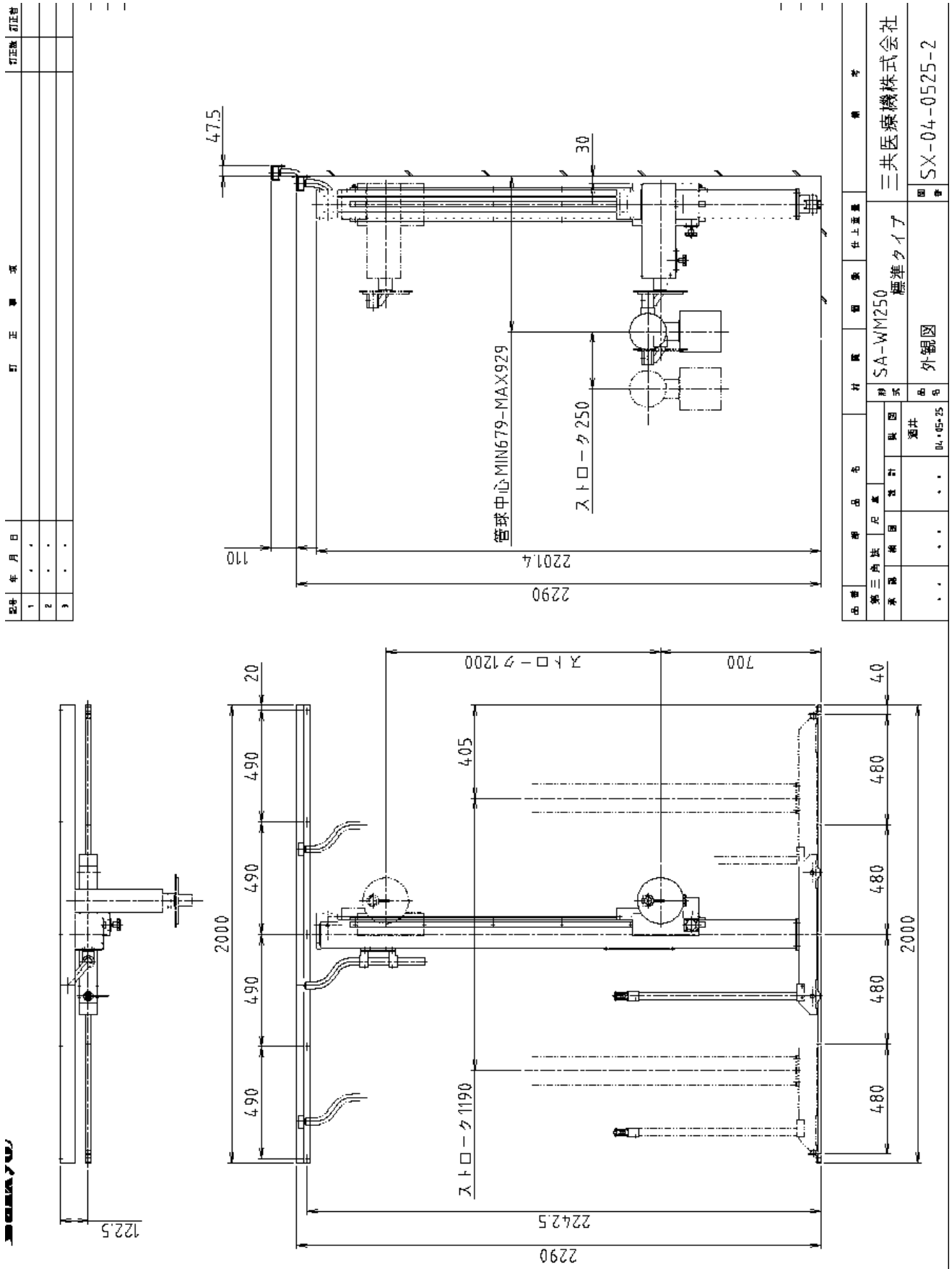
	内容	据付者の確認
1	床・壁又は天井レールのアンカー止め	
2	本体支柱の垂直度　１／１００以下	
3	上下動バランスの調整	
4	各移動部の動作確認	
5	各重要部分のロールピン打ち込み	

お客様確認欄

	取扱い説明書の確認	ページ
1	取扱い説明書　安全の項目	
2	取扱い説明書　保守点検項目	

説明を受けた年月日	説明を受けられた方の所属	お名前（署名）
２０　／　／		
２０　／　／		
２０　／　／		

２．外形図


47.5
30
管球中心MIN679-MAX929
ストローク250
110
2201.4
2290
ストローク1200
700
20
490
490
490
490
2000
405
40
480
480
480
480
2000
ストローク1190
2242.5
2290
122.5
三共医療機械株式会社
SA-WM250
標準タイプ
外観図
SX-04-0525-2